

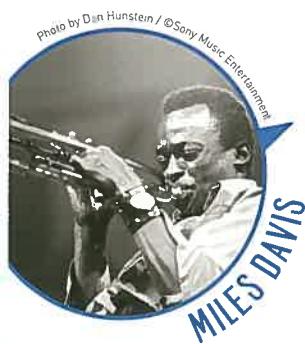
マイルス・デイヴィスは40年以上に亘って常に先進的な活動を続け、彼の足跡そのものがモダン・ジャズの歴史といつても過言ではありません。

今回は1949年の「クールの誕生」からモード期に至る作品に挑戦、モダン・ジャズ全盛期の音楽を体験します。

本公演は二部構成、一部はジャズ・ピアニストとして国内外で活躍する山中千尋さん率いるピアノ・トリオ、二部はマイルス・デイヴィス縁の楽曲を、大和田レインボウ・プロジェクトのメンバーで編成されるビッグバンドと山中千尋トリオの共演でお楽しみいただきます。



2022.1.3「さくらホール ニューイヤー ジャズ・コンサート “チャールズ・ミンガス 直立猿人”」より



マイルス・デイヴィス（1926～1991）とは

100年を超えるジャズの歴史の中でも、最も重要なミュージシャンの一人。そのキャリアすべてがジャズ史のマイルストーンとなっている。初期にはチャーリー・パークーとの共演、クールジャズの起源とされる九重奏団ではギル・エヴァンスをアレンジャーに起用し、ジョン・コルトレーン、キャノンボール・アダレイなどを擁したハードバップ期、更にビル・エヴァンスとのコラボレーション、そしてウェイン・ショーター、ハービー・ハンコック、ロン・カーター、トニー・ウイリアムズの若い才能を登用した第二期クインテット。1960年代末からはエレクトロニクスを導入、チック・コリア、ジョー・ザヴィヌル、ジョン・マクラフリンなどをメンバーに問題作「ピッヂエス・ブリュー」を発表してジャズ・シーンに衝撃を与えた。一時期、体調不良で活動休止の時期もあったが、1980年代以降もマーカス・ミラーなどの新しい世代の才能と共に活動するなど、生涯チャレンジを続けた。

プロジェクト・リーダー 山中千尋（やまなか・ちひろ） ピアニスト／作曲家／アレンジャー

ニューヨークを拠点に世界を駆ける、日本が誇る女性ジャズ・ピアニスト。リリースされたアルバムは、国内のあらゆるJAZZチャートで1位を獲得。米メジャー・レーベルのデッカ・レコードとも契約を果たし、全米デビューも飾る。ダイナミズムと超絶技巧、ジャズの伝統と斬新なアレンジを併せ持つ、今までに活動の絶頂期を迎えていたり。

2019年にはサンセバスチャン・ジャズフェスティバルのトップ・ラインナップに、北京ブルーノート4公演、名門ジャズクラフのロンドンのロニー・スコット、パリのニュー・モーニング、ミラノのブルーノート、ワシントンのブルースアレイに出演。それらの公演はソールドアウトとなるほどの評判を博し、英國ガーディアン紙のジャズレビューでも激賞される。米NBCラジオ、カーネギーホール、ケネディーセンターで自己のトリオで出演する他、米リンカーンセンターでのジェームス・P・ジョンソン・トリビュート記念コンサートにイーサン・アイバーソン、エリック・レイイスらとともにソロで出演。また「ラブソディ・イン・ブルー」を東京都交響楽団、NHK交響楽団、群馬交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団との共演でも絶賛を得る。2020新年にはニューヨークのアボロシアターでの公演もソールドアウトとなった。2022年はスイス・ベルンのマリアン・ジャズルームで公演し、6月には東京芸術劇場での芸劇リサイタル・シリーズ「VS」に出演。

第23回日本ゴールドディスク大賞、スイングジャーナル誌ジャズディスク大賞、NISSAN PRESENTS JAZZ JAPAN AWARDなど権威ある賞を多数受賞。

主任講師・編曲・指揮 松本治（まつもと・おさむ） トロンボーン奏者／作曲家／アレンジャー



*大和田レインボウ・プロジェクトとは…

未来を担う子どもたちのための音楽体験・発表の場として渋谷区が2014年にスタートしたプロジェクト。これまでビートルズ(vol.1～3)、ジョージ・ガーシュウィン(vol.4～5)、チャーリー・パークー(vol.6)、デューク・エリントン(vol.7)、チャールズ・ミンガス(vol.8)をテーマにジャズに挑戦してきました。9回目を迎える今回は、いよいよマイルス・デイヴィスの音楽に挑戦します！

引き続きプロジェクト・リーダーに山中千尋さんをお迎えして、そのジャンルを代表する講師陣から直接指導を受け、さくらホールでの本番に向けて、仲間たちと一緒に音楽作りをしていきます。小学生から大学生までの管楽器を学ぶ音楽大好きなメンバーたちが3ヶ月間のレッスンを経て、プロミュージシャンたちとの共演を目指します。

大和田レインボウ・

プロジェクト

特設サイトはこちちら↓

<https://owada-rainbow.com>

※都合により、出演者、演奏曲目などに変更がある場合がございます（不可抗力により表記日時の公演を中止する場合以外は、チケットの払い戻しは致しませんので、予めご了承ください）。

※未就学児からご入場いただけます。チケットをお求めください。但し、3歳未満は大人1名につき1名まで膝上鑑賞無料（お席が必要な場合はチケットをお求めください）。未就学児のご入場については、周りのお客様へご配慮くださいますようお願い致します（鑑賞の妨げになるような場合は、ご退場をお願いすることがございます）。

※場内での撮影・録音・飲食は固くお断り致します。

※収録のため、カメラが入る場合がございます。ご了承ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お客様のご連絡先を保健所などの公的機関に提供させていただく場合があります。

渋谷区文化総合センター大和田
SHIBUYA CULTURAL CENTER OWADA

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21



アクセス1：渋谷駅より徒歩5分
国道246号を越えてセルリアンタワーと渋谷インフォスターの間に位置します
アクセス2：大和田ショットルバスまたはハチ公バス(タケヤコヤケルート)にて乗車時間2分
バス停「渋谷駅ハチ公口」から乗車、次のバス停「文化総合センター大和田」下車

●お問合せ

渋谷区文化総合センター大和田(3F)ホール事務室
TEL 03-3464-3252(受付時間 10:00～19:00)
FAX 03-3464-3289

ご来場のお願い

不織布マスクの着用をお願い致します。館内設置の手指消毒液をご利用ください。入場時に検温を実施させていただく予定です。37.5°C以上の発熱があった場合は、ご入場をお断りさせていただきますことをご了承ください。また、咳・咽頭痛等の症状がある場合、政府により入国制限措置を設けている国・地域から日本へ入国後、指定された待機期間を終えていない場合等はご入場をお断り致します。



不織布マスクの着用をお願い致します



手指消毒液をご利用ください



検温を実施させていただきます